糸島市統計白書 ベンチマーク 総括

【人口・世帯に関する項目】

合併以降、社会増加率はマイナスが続いていたが、平成27年からプラスに転じた。これと連動し、人口増加率も平成28年からプラスに転じた。

一方、自然増加率はマイナスが続いている。その中で、平成27年は0.04ポイントの改善が見られたが、平成28年には再び0.13ポイント、さらに平成29年に0.04ポイント減少し、平成13年以降で過去最低となり、福岡都市圏の中でも最も低い数値となっている。

特徴的項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ
1	人口増加率	-0.18%	0.07%	0.48%	17市町中 8番目に高い
2	自然増加率	-0.30%	-0.18%	-0.35%	17市町中 最も低い
3	社会増加率	-	0.25%	0.83%	17市町中 4番目に高い

【基本目標1 - みんなが健康で元気なまちづくり - 】

特定健診受診率は、平成24年度以降、全国・福岡県平均と比べて高い水準を維持している。平成29年度は前年度から0.1ポイント減少しているが、全体的には増加傾向にあり、市民の健康に対する意識の向上がうかがえる。

しかし、生活習慣病による死亡者数（人口10万人当たり）は福岡都市圏で2番目に多い。要因として、メタボリックシンドロームの該当者割合が高いことも影響している。

特徴的項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ
21	特定健診受診率（市町村国民健康保険に係る受診率）	36.6%	33.9%	38.9%	17市町中 3番目に高い
22	生活習慣病による死亡者数（人口10万人当たり）	549.6人	506.6人	505.8人	17市町中 2番目に多い
23	メタボリックシンドロームの該当者割合	16.7%	17.5%	17.6%	17市町中 4番目に高い

【基本目標2 - 子どもが健やかに育つまちづくり - 】

年少人口割合は、全国・福岡県平均より高いものの、平成27年時点で福岡都市圏の中で3番目に低い。

粗出生数（人口千人当たり）は、平成23年以降低迷していた数値が平成27年に増加に転じ、平成28年以降再び減少。合計特殊出生率とともに全国・福岡県平均を下回り、福岡都市圏での水準も低い状況にある。

また、子育て中の夫婦の就労状況を見ると、0歳～2歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯のうち妻の就業割合は48.7%（平成27年）で5年間で8.7ポイント増加、3歳～6歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯のうち妻の就業割合は69.2%（平成27年）で5年間で9.1ポイント増加しており、全国・福岡県平均を上回り、福岡都市圏でも高い水準にある。

特徴的項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ
5	年少人口割合	12.6%	13.4%	13.6%	17市町中 3番目に低い
10	粗出生数（人口千人当たり）	7.47人	8.51人	6.90人	17市町中 2番目に少ない
11	合計特殊出生率	1.41	1.43	1.37	17市町中 3番目に低い
35	0歳～2歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯のうち妻の就業割合	43.1%	42.3%	48.7%	17市町中 最も高い
36	3歳～6歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯のうち妻の就業割合	58.8%	59.4%	69.2%	17市町中 2番目に高い

【基本目標3 - 海、山、川をたいせつにしたまちづくり - 】

生活系ごみ搬入量（人口一人当たり）は、全国・福岡県平均を上回っている。平成25年度に一旦減少したものの再び増加傾向にあったが、平成28年度に再び減少。福岡都市圏で4番目に多い状況となっている。

また、ごみのリサイクル率は、全国・福岡県平均より高く、福岡都市圏で6番目に高い。糟屋地域のリサイクル率が高く、2.5倍ほどになっている。

特徴的項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ
39	生活系ごみ搬入量(人口一人当たり)	207.9kg	201.4kg	214.8kg	17市町中 4番目に多い
40	ごみのリサイクル率	20.3%	20.8%	27.1%	17市町中 6番目に高い

【基本目標4 - 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり - 】

都市計画道路整備率は、全国・福岡県平均を下回り、福岡都市圏内で6番目に低い状況である。

水道普及率は、平成28年度で前年から0.3ポイント減少し、全国・福岡県平均を下回り、福岡都市圏内で2番目に低い。また、汚水処理人口普及率も全国・福岡県平均を下回り、福岡都市圏内で最も低い。

建物火災出火件数（人口10万人当たり）は、平成27年は減少し、全国・福岡県平均を下回ったが、平成28年度には再び増加し、全国・福岡県平均を上回った。

救急車の現場到着平均所要時間は、全国・福岡県平均より短く、7管轄地域中最も短い。

刑法犯認知件数（人口千人当たり）は、年々減少傾向にあり、全国・福岡県平均と比較しても少ない件数で、福岡都市圏でも6番目に少ない。

特徴的項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ
42	都市計画道路整備率	75.0%	75.8%	66.5%	17市町中 6番目に低い
44	水道普及率	97.9%	94.2%	77.9%	17市町中 2番目に低い
45	汚水処理人口普及率	90.4%	91.5%	87.8%	17市町中 最も低い
46	建物火災出火件数(人口10万人当たり)	16.4件	15.2件	17.6件	17市町中 6番目に多い
48	救急車の現場到着平均所要時間	8.5分	8.1分	7.6分	7管轄地域中 最も短い
49	刑法犯認知件数(人口千人当たり)	6.5件	7.2件	4.9件	17市町中 6番目に少ない

【基本目標5 - みんなの力で進める協働のまちづくり - 】

審議会等における女性委員の登用率は、全国・福岡県平均より高く、福岡都市圏でも5番目に高い。

NPO法人認証数（人口10万人当たり）は、全国平均より少ないが、福岡県平均より多い。平成30年度には5団体増加し、福岡都市圏で3番目に多い。

蔵書数（人口一人当たり）は、経年比較で見ると一貫して増加しているものの、全国平均を下回り、福岡都市圏単純平均より0.67冊少ない。

特徴的項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ
50	審議会等における女性委員の登用率	26.6%	32.1%	36.3%	17市町中 5番目に高い
51	NPO法人認証数(人口10万人当たり)	40.8団体	34.6団体	35.0団体	17市町中 3番目に多い
52	蔵書数(人口一人当たり)	3.55冊	2.80冊	2.82冊	17市町中 5番目に少ない

【基本目標6 - 経営感覚を持った持続可能なまちづくり - 】

財政状況は、財政力指数、実質公債費比率、将来負担比率などの財政指標は着実に回復してきている。

また、市税の徴収率は、全国・福岡県平均より高い水準にあり、福岡都市圏で2番目に高い。

しかし、財政力指数は福岡都市圏で低い水準にあり、財源の余裕が少ない状況である。自主財源確保のための指標である生産年齢人口割合は減少し続け、全国・福岡県平均を下回り、福岡都市圏で5番目に低い。

また、扶助費の指標である介護給付費（第1号被保険者一人当たり）は、全国平均を上回り、福岡都市圏で3番目に多い状況である。

特徴的項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ
6	生産年齢人口割合	60.7%	60.7%	59.4%	17市町中 5番目に低い
29	介護給付費(第1号被保険者一人当たり)	252,047円	280,968円	262,968円	10市1町等中 3番目に多い
56	財政力指数(数値が高い方が良い)	0.51	0.53	0.56	17市町中 最も低い
57	経常収支比率(数値が低い方が良い)	92.8%	92.4%	87.6%	17市町中 3番目に低い
61	市町村税の徴収率	99.2%	99.2%	99.6%	17市町中 2番目に高い

【基本目標7 - 地域資源を生かした産業創出のまちづくり - 】

認定農業者の割合（販売農家に占める割合）は、全国・福岡県平均を上回り、福岡都市圏では最も高い。平成17年からの10年間で6.7ポイント増加した。また、農業産出額（農業就業人口一人当たり）も、全国・福岡県平均を大きく上回り、福岡都市圏で最も多い状況である。

観光入込客数は、福岡都市圏で4番目に多く、平成23年からの5年間で1,765千人増加している。

市内で就業している人の割合は、平成17年からの10年間で8.3ポイント増加し、福岡都市圏で2番目に高い。福岡市を除く福岡都市圏の平均と比べても16ポイント高くなっている。

工業の指標である製造品出荷額等（従業者一人当たり）は、全国・福岡県平均を大きく下回り、平成28年においては、福岡都市圏全域の平均額30,767円に対し24,669円にとどまっている。また、商業の指標である年間商品販売額（従業者一人当たり）も、全国・福岡県平均を大きく下回り、福岡都市圏で2番目に少ない。

事業所数（生産年齢人口千人当たり）は近年増加傾向にあるものの、平成26年時点で福岡都市圏平均より14.2事業所少ない。従業者数（生産年齢人口千人当たり）も増加傾向にあるが、福岡都市圏平均より214人少なく、全国・福岡県平均を大きく下回る。

これらのことから、法人市民税徴収額（人口一人当たり）や、市内総生産額（就業者一人当たり）、市民所得（人口一人当たり）が低い水準となって表れている。

特徴的項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ
62	認定農業者の割合(販売農家に占める割合)	17.9%	17.3%	24.2%	17市町中 最も高い
63	農業産出額(農業就業人口一人当たり)	4,438円	3,829円	5,574円	17市町中 最も多い
66	製造品出荷額等(従業者一人当たり)	39,912千円	42,819千円	24,669千円	17市町中 9番目に多い(中央)
67	年間商品販売額(従業者一人当たり)	57,737千円	56,140千円	21,247千円	17市町中 2番目に少ない
68	事業所数(生産年齢人口千人当たり)	73.1事業所	72.0事業所	53.2事業所	17市町中 5番目に少ない
69	従業者数(生産年齢人口千人当たり)	794人	770人	440人	17市町中 最も少ない
70	法人市民税徴収額(人口一人当たり)	17,399円	14,315円	4,008円	17市町中 最も少ない
71	市内で就業している人の割合	-	49.4%	52.1%	17市町中 2番目に高い
72	市内総生産額(就業者一人当たり)	-	7,826千円	6,176千円	17市町中 2番目に少ない
73	市民所得(人口一人当たり)	-	2,724千円	2,563千円	17市町中 5番目に少ない
74	観光入込客数	-	122,411千人	6,483千人	17市町中 4番目に多い

糸島市統計白書 ベンチマーク項目一覧

区分	No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ	データ時点
人口・世帯に関する項目	1	人口増加率	-0.18%	0.07%	0.48%	17市町中 8番目に高い	H29
	2	自然増加率	-0.30%	-0.18%	-0.35%	17市町中 最も低い	H29
	3	社会増加率	-	0.25%	0.83%	17市町中 4番目に高い	H29
	4	昼夜間人口比率	-	100.1%	81.2%	17市町中 2番目に低い	H27
	5	年少人口割合	12.6%	13.4%	13.6%	17市町中 3番目に低い	H27
	6	生産年齢人口割合	60.7%	60.7%	59.4%	17市町中 5番目に低い	H27
	7	老年人口割合	26.6%	25.9%	26.9%	17市町中 3番目に高い	H27
	8	従属人口指数	0.65	0.65	0.68	17市町中 5番目に高い	H27
	9	3世代世帯割合	5.7%	4.5%	9.6%	17市町中 2番目に高い	H27
	10	粗出生数(人口千人当たり)	7.47人	8.51人	6.90人	17市町中 2番目に少ない	H29
	11	合計特殊出生率	1.41	1.43	1.37	17市町中 3番目に低い	H20-24
	12	粗死亡率(人口千人当たり)	10.52人	10.27人	10.43人	17市町中 3番目に多い	H29
	13	労働力比率	56.1%	54.6%	57.9%	17市町中 8番目に高い	H27
	14	核家族世帯割合	55.8%	54.5%	64.6%	17市町中 8番目に低い	H27
	15	単独世帯割合	34.5%	37.4%	21.2%	17市町中 4番目に低い	H27
	16	65歳以上世帯員のいる世帯割合	40.7%	38.6%	47.3%	17市町中 2番目に高い	H27
	17	高齢夫婦のみの世帯割合	11.4%	10.7%	13.0%	17市町中 5番目に高い	H27
	18	高齢単身世帯割合	11.1%	11.8%	8.8%	17市町中 9番目(中央)	H27
	19	未婚率	26.6%	27.2%	24.9%	17市町中 5番目に低い	H27
	20	有配偶率	57.1%	54.8%	59.7%	17市町中 8番目に低い	H27
基本目標1 みんなが健康で元 気なまちづくり	21	特定健診受診率 (市町村国民健康保険に係る受診率)	36.6%	33.9%	38.9%	17市町中 3番目に高い	H29(全国はH28)
	22	生活習慣病による死亡者数 (人口10万人当たり)	549.6人	506.6人	505.8人	17市町中 2番目に多い	H27
	23	メタボリックシンドロームの該当者割合	16.7%	17.5%	17.6%	17市町中 4番目に高い	H29(全国はH27)
	24	平均寿命	80.8歳	80.7歳	80.7歳	17市町中 12番目に長い	H27、男性
			87.0歳	87.1歳	87.4歳	17市町中 8番目に長い	H27、女性
	25	身体障害者手帳所持者数(人口千人当たり)	40.9人	44.2人	44.1人	17市町中 2番目に多い	H27
	26	生活保護費(人口一人当たり)	28,965円	43,832円	15,652円	10市1郡中 最も少ない	H28(全国はH26)
	27	国民健康保険医療費 (被保険者一人当たり)	352,839円	371,188円	359,639円	17市町中 7番目に少ない	H28
	28	後期高齢者医療費 (被保険者一人当たり)	944,561円	1,176,856円	1,191,485円	17市町中 9番目に多い	H29
	29	介護給付費 (第1号被保険者一人当たり)	252,047円	280,968円	262,968円	10市1町等中 3番目に多い	H28
30	要介護認定率	18.0%	19.1%	14.6%	10市1町等中 4番目に低い	H28	
基本目標2 子どもが健やかに 育つまちづくり	31	幼稚園利用率	64.2%	73.1%	68.2%	17市町中 3番目に低い	H30
	32	保育所利用率	95.7%	93.9%	96.2%	17市町中 7番目に高い	H29
	33	小学校児童数(教員一人当たり)	15.3人	16.3人	15.3人	17市町中 最も少ない	H30
	34	中学校生徒数(教員一人当たり)	13.2人	13.9人	13.1人	17市町中 3番目に少ない	H30
	35	0歳～2歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯のうち妻の就業割合	43.1%	42.3%	48.7%	17市町中 最も高い	H27
	36	3歳～6歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯のうち妻の就業割合	58.8%	59.4%	69.2%	17市町中 2番目に高い	H27

糸島市統計白書 ベンチマーク項目一覧

区分	No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ	データ時点
基本目標3 海、山、川をたいせつにしたまちづくり	37	林野面積割合(総面積当たり)	66.5%	44.6%	45.6%	17市町中 6番目に高い	H27
	38	河川の水質状況(BOD 75%値)(数値が低い方が良い)	-	2.1mg/l	2.3mg/l	- / -	H29
	39	生活系ごみ搬入量(人口一人当たり)	207.9kg	201.4kg	214.8kg	17市町中 4番目に多い	H28
	40	ごみのリサイクル率	20.3%	20.8%	27.1%	17市町中 6番目に高い	H28
基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり	41	可住地面積割合(総面積当たり)	32.4%	55.4%	54.4%	17市町中 6番目に低い	H28
	42	都市計画道路整備率	75.0%	75.8%	66.5%	17市町中 6番目に低い	H29
	43	都市公園等面積(都市計画区域人口一人当たり)	10.40㎡	9.45㎡	5.11㎡	17市町中 6番目に少ない	H28
	44	水道普及率	97.9%	94.2%	77.9%	17市町中 2番目に低い	H28
	45	汚水処理人口普及率	90.4%	91.5%	87.8%	17市町中 最も低い	H28
	46	建物火災出火件数(人口10万人当たり)	16.4件	15.2件	17.6件	17市町中 6番目に多い	H28
	47	交通事故発生件数(人口10万人当たり)	373件	682件	518件	17市町中 3番目に少ない	H29
	48	救急車の現場到着平均所要時間	8.5分	8.1分	7.6分	7管轄地域中 最も短い	H28
	49	刑法犯認知件数(人口千人当たり)	6.5件	7.2件	4.9件	17市町中 6番目に少ない	H30
基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり	50	審議会等における女性委員の登用率	26.6%	32.1%	36.3%	17市町中 5番目に高い	H30
	51	NPO法人認証数(人口10万人当たり)	40.8団体	34.6団体	35.0団体	17市町中 3番目に多い	H30
	52	蔵書数(人口一人当たり)	3.55冊	2.80冊	2.82冊	17市町中 5番目に少ない	H29
	53	市民一人当たりの図書貸し出し冊数	5.4冊	4.6冊	5.8冊	17市町中 4番目に少ない	H29
	54	持ち家率	62.3%	53.8%	76.7%	17市町中 2番目に高い	H27
	55	空き家率	13.5%	12.7%	9.4%	16市町中 8番目に高い	H25
基本目標6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり	56	財政力指数(数値が高い方が良い)	0.51	0.53	0.56	17市町中 最も低い	H29
	57	経常収支比率(数値が低い方が良い)	92.8%	92.4%	87.6%	17市町中 3番目に低い	H29
	58	実質公債費比率(数値が低い方が良い)	6.4%	6.9%	5.5%	17市町中 7番目に低い	H29
	59	市民一人当たり地方債残高	437千円	633千円	307千円	17市町中 6番目に多い	H29
	60	将来負担比率(数値が低い方が良い)	33.7%	24.3%	13.7%	17市町中 6番目に高い	H29
	61	市町村税の徴収率	99.2%	99.2%	99.6%	17市町中 2番目に高い	H29(全国はH28)
基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり	62	認定農業者の割合(販売農家に占める割合)	17.9%	17.3%	24.2%	17市町中 最も高い	H27
	63	農業産出額(農業就業人口一人当たり)	4,438千円	3,829千円	5,574千円	17市町中 最も多い	H29
	64	漁獲販売金額(1経営体当たり)	1,481万円	1,296万円	882万円	5市町中 3番目に高い	H25
	65	海面漁業水揚げ量(1経営体当たり)	50,059kg	34,027kg	11,770kg	5市町中 3番目(中央)	H25
	66	製造品出荷額等(従業者一人当たり)	39,912千円	42,819千円	24,669千円	17市町中 9番目(中央)	H28
	67	年間商品販売額(従業者一人当たり)	57,737千円	56,140千円	21,247千円	17市町中 2番目に少ない	H28
	68	事業所数(生産年齢人口千人当たり)	73.1事業所	72.0事業所	53.2事業所	17市町中 5番目に少ない	H26
	69	従業者数(生産年齢人口千人当たり)	794人	770人	440人	17市町中 最も少ない	H26
	70	法人市民税徴収額(人口一人当たり)	17,399円	14,315円	4,008円	17市町中 最も少ない	H28
	71	市内で就業している人の割合	-	49.4%	52.1%	17市町中 2番目に高い	H27
	72	市内総生産額(就業者一人当たり)	-	7,826千円	6,176千円	17市町中 2番目に少ない	H27
	73	市民所得(人口一人当たり)	-	2,724千円	2,563千円	17市町中 5番目に少ない	H27
	74	観光入込客数	-	122,411千人	6,483千人	17市町中 4番目に多い	H29